



第55号 平成30年10月発行

医療法人碧水会 汐ヶ崎病院

茨城県水戸市大串町715番地

TEL 029-269-2226(代)

FAX 029-269-4387

<http://www.shiogasaki.net>

基本理念 私たちは、こころを病む方や家族の皆様安心していただけるよう、よりよい精神科医療を提供し、地域に信頼される病院をめざします。



長女次女ひらりと帰る女郎花

おみなえし

写真：坂本 伸一郎
俳句：中村 恭子

目次

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1p. 表紙・目次 | 5p. 茨城のパワースポット参り |
| 2p. 看護管理者講習会に参加して | 6p. 只今改築中
スタッフルーム |
| 3p. 茨城県防災訓練
D P A T 活動報告 | 7p. 職員紹介 |
| 4p. 養護教諭対象講演会
認知症サポーター養成講座 | 8p. 診療案内・表紙解説
院内花壇・編集後記 |

看護管理者講習会に参加して

日本精神科病院協会主催の看護管理者講習会に参加してきました。この講習会は毎年東京都で開催され、47都道府県支部から1～2名限定の参加で、座席は指定。受付後、茨城県は最前列の真ん中、座席運を感じながら講習会が始まりました。

今回は私の中で印象に残った部分に焦点を当て、お話させていただきます。

精神科看護における医療安全

精神科における典型的な三重大事故の話が印象に残りました。①自殺事故②患者間傷害③不慮（患者管理上）の事故（転倒・誤嚥等）、その他として身体合併症（肺炎、肺塞栓、薬物副作用）が要注意であり、事故報告例が増加傾向にあります。

私が当院に就職して20年以上、リスクマネージャーに従事して10年以上経過していますが、幸い当院では上記の大きな事故は発生しておりません。医療現場では患者を中心に様々な職種やスタッフが関わっていますが、当院は気軽に意見交換や相談できる職場環境で、コミュニケーションが図れていること、そして当院の医療安全に対するシステムが構築され機能していることが要因ではないかと分析します。ただ、今後発生しないとも限りません。当院の現状の医療安全の取り組みを評価しつつも、変わりゆく精神科医療、疾患の多様化、高齢者社会に伴う認知症の増加に対応すべく、今後も安全で信頼される病院であり続けるよう取り組んでいく必要性を強く感じました。

愛知県支部における看護部長会の取り組みについて

設立の経緯や活動内容、定例会の内容、今後の課題についての講演でした。感想としては横のつながりがあり、顔の見える関係で、しっかり看護部長同士が相互理解をしていると感じました。共有・共感・助け合

い精神、仲間意識をもち看護の質のレベル向上のために、仲間を作り、元気に日々よい看護管理をしていく必要があるという熱い思いが伝わってくる内容でした。

隣の席の石川県支部の看護部長と雑談すると、同じような話をされていました。石川県では支部の規模のためか、さらに親密な看護部長会を開催できているのだなと会話の中で感じました。そして我が茨城県支部の活動はどうなのかと、興味と疑問が入り混じり、深く考えさせられました。

平成30年度 診療報酬改定のポイント

行動制限最小化が看護補助加算・看護職員夜間配置加算の施設基準に取り入れられたことと、医療従事者の勤務環境改善に向けた各医療機関の取り組みを促進する話がとても印象深く残りました。看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制の整備や、看護職員と看護補助者との業務内容及び業務範囲についての項目は、既に取り組んでおりますが、試行錯誤している最中です。

また認知症の増加に伴い、認知症療養指導料や認知症サポート指導料の新設、医師の外来業務の緩和、標欠（標準数を満たさない）の内容変更等に伴い精神科療養病棟の見直し、夜間のケア充実のため夜間看護体制の見直しなど、再学習の機会となる講演でした。

4月に看護部長を拝命し4ヶ月、今回の講習会は看護管理者として気づきや至らなさを痛感でき、学びの多いものでした。また他県の看護部長と多くの情報を交換することができました。今回の講習会で学んだこと、刺激を受けたことを振り返り、明日からの業務に繋げていこうと思います。このような貴重な講習会に参加する機会を与えて下さったことに、心より感謝いたします。

看護部長：人見 和宏

茨城県防災訓練 D P A T 活動報告



平成30年8月11日、平成30年度茨城県・鹿嶋市総合防災訓練にDPAT（災害派遣精神医療チーム）として参加してきました。

訓練は、千葉県東方沖を震源とする大規模な地震。鹿嶋市周辺では震度6強を観測し、気象庁から大津波警報が発表されているという想定

の元おこなわれました。当院からの参加者が私を含めて二人だった為、筑波大学附属病院チームに加えていただいたの訓練参加となりました。

まず、カシマススポーツセンター内に活動拠点が立ち上がり、本部からの指示で福祉避難所になっている鹿嶋特別支援学校に行くことになりました。（福祉避難所とは、一次避難所で過ごすのが困難で、特別な支援が必要な高齢者や障害者向けに設けられる二次避難所です。）

避難所に到着し校内を見学してみると、自衛隊が焚き出しをしていたり、体育館に段ボールベットや簡易トイレの設置がしてある等、学校全体が災害時さながらの装いになっていました。その後、避難所の責任者の方から説明を受け医療救護所に入りました。



午前10時になり訓練開始と同時に傷病者に扮した方々で部屋はいっぱいになりました。そこでの業務調整員（ロジスティック）としての私の仕事は、トリアージをする看護師に同行し傷病者の情報を災害診療記録として書き留めるというものです。地震直後という想定だった為、身体的な訴えの方が大半で、普段精神科に勤務する私には聞き慣れない用語や薬の名前だらけで書き留めるだけでも大変苦労しました。一方、同行させていただいた筑波大の看護師の方はすでに被災地での活動経験もあり、冷静且つ迅速にその場の状況に対応されていました。その姿にただただ感心させられるばかりでした。

この訓練を通して私が感じたことは、非常時にDPAT隊員としてしっかり活動できるかという不安です。マニュアルで勉強はしたものの、今回のように実践に近い環境下での訓練の中では、なかなか思ったように動けずあたふたしてしまうことも多くありました。きっと災害現場では訓練以上に想定外なことも起きるはずです。この不安を少しでも払拭出来るように、今回のような訓練には積極的に参加して少しでも経験を積み、万が一の災害に備えておきたいと思いました。



事務部：黒澤 直樹



養護教諭対象 講演会『心身症あれこれ』

講師 直井 高歩 先生

(株) 日立製作所ひたちなか総合病院 小児神経精神発達科 主任医長

これまでもご紹介してきましたが、当院では早期介入、地域との連携を図る目的から、地域の学校養護教諭と毎月の勉強会を重ねています。その取り組みの一環として、毎年“今、必要な知識・情報”をテーマに講演会を開催してきました。今年は、直井高歩先生を講師にお迎えして、身体疾患である『心身症』の理解や対応についてお話ししていただきました。



講演会後には事例検討会を行い、全体で理解や手立てを共有しました。参加者の感想では、「資料も内容も分かりやすく、保健室で扱うことの多い症状を学ぶことができた」「今困っている内容を取り上げていただけて有難かった。何とかしたいとの共通の思い（目的）を持って、雰囲気良く方策が導き出されたと思います」「小児科医、児童精神科医、精神科医がいらっしゃる事例検討会は相当贅沢な機会でした」などが寄せられ、有意義な時間となりました。

臨床心理士：中澤 幸恵

認知症サポーター養成講座 in 汐ヶ崎病院 (9.19)

新たに 30 名のサポーターを養成

認知症を理解し、認知症の人や家族を見守る、認知症サポーターが、全国で 10,658,581 人誕生しています。(30 年 9 月末現在) 当院にも 4 名のキャラバンメイトがおり、昨年度から養成講座を実施して、合計 74 名の認知症サポーターを養成しました。

「認知症があっても安心して暮らせるまちづくり」の一員として、みなさんがこれからも活躍されることを願っています！



当日の様子



- 講義「認知症について～BPSD とせん妄～」
高沢 彰 汐ヶ崎病院院長
認知症疾患医療センター長

- 寸劇
「認知症患者様へのかかわり方について」
さざなみ劇団

次回はよりスキルアップを目指す内容にしたいと考えています。

汐ヶ崎病院認知症疾患医療センター
精神保健福祉士：浅香 紀子

日々、棚からぼた餅の幸運を祈る汐田（仮名職員）から、「茨城のパワースポット参り第二弾」をお届けします。単発企画なのに、かなりの時をおいての第二弾ですよ。（前回の記事を覚えている方はいるのだろうか…。）

今回は鹿嶋にある「鹿島神宮編」です。目当てはパワースポットとして有名な「要石」ですが、人に「御手洗池もイイよ！」と言われ期待大。大人の遠足と題打って、鹿島臨海鉄道を使い常澄駅から片道 40 分の電車の旅をして来ました。



鹿島神宮駅前には観光案内所もあり、近隣の地図などを貰うことが出来たので、鹿島神宮まで何の心配もなく向かえます。

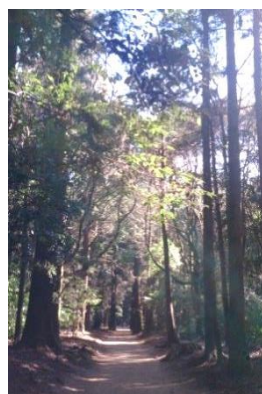


到着した鹿島神宮はパワースポットにふさわしく森に包まれていました。大きな鳥居をくぐり、お参り。

境内は広く、長い参道をたくさん歩きました。杉林のマイナスイオンをたっぷり吸収して体の灰汁が出たのでしょう。帰り道からゾクゾクが止まらず、次の日には熱が出ました（きっとこれもデトックス!!）。皆さんが向かう際は、外をたっぷりゆっくり歩く事を想定して準備なさってくださいね。

鹿島神宮こんな所

- ① 常陸国の一宮（格式が高い）
- ② 茨城生まれ・茨城在住の人の守護神
- ③ ご祭神がタケミカズチノ大神（武神）で勝利や武術の神様
- ④ 境内に楼門やご神木、要石・御手洗池・神鹿など見所多数



要石



御手洗池



汐田さんのパワースポット参り、第三弾もあるのでしょうか…乞うご期待♪



鉄筋・鉄骨工事から、内・外装工事の工程に移り、電気・機械設備工事も増えてきました。

通りからも良く見える為か、「完成はいつ頃ですか？」と聞かれることも多くなってきました。

汐ヶ崎病院 スタッフルーム ～看護部通信～



通信制の学校に入学して



2018年4月、八文字学園に通信制の看護学校が開校し、入学することができました。第一期生なので不安が多く、分からない事がたくさんありましたが、入学生70数名の内、男性は4名おり皆で連絡をとったりしながら協力し合い頑張っています。

通信制なので学校には月に2回ほど行き授業を受けます。その時に課題を出され、期限までに提出し、次の月に試験を受けます。また紙上事例があり、その事例を見てヘンダーソンの14項目や看護計画を立案。提出し合格すると次の月に

実習に行くことができます。

仕事しながらなので家に帰って子供たちが寝た後に、夜遅く勉強したり課題をこなしたりします。疲れて寝てしまったり「今日はいいやー」と何もせずに寝てしまうこともあります。何とか試験には合格しています。

まだ始まったばかりなので、不安や分からないこともたくさんありますが、2年間学校と仕事と家事を頑張っていきたいと思います。

看護部：鎌田 延寿

新任職員紹介

9月に入職した
スタッフです。
よろしくお願いします。



平成30年9月

看護部
庄司 伊緒里



職員紹介

当院臨床心理士の横田さんが、母校である茨城キリスト教大学 入試広報部の取材を受け、卒業生として大学のパンフレットに掲載されましたのでご紹介します。

卒業生が語る！心理福祉学科で身についたこと

Department of Psychology and Welfare



患者さまと接する際の
ポイントのひとつである
親しみやすさ、話しやすさは
大学時代に培いました。

横田 裕亮さん 医療法人 碧水会 汐ヶ崎病院 心理支援相談室 臨床心理士
人間福祉学科 心理カウンセリングコース(現・心理福祉学科) 2014年3月卒業

積極的なコンタクトで、理想の職場を発見

高校時代に「人の心はどうなっているんだろう」という漠然とした疑問から心理学に関心をもちました。専門を学び、関係者と接する中で何度も壁に当たり、進路も悩みましたが、やがて「やりたいことを限界までやってみよう」と考えるように。

ゼミで学んだ、まとめる力・表現する力・伝える力は、今でも糧になっています。その後、大学院を経て心理職を志望しましたが、募集情報が大学まで届くことが少なかったため、自ら探して連絡を取り、見学や面接の予約を取っていました。



相手が落ち着ける接し方を日々追求

多様なニーズに応えられる心理士をめざして

現在の入職先に決めたのは、地域に根ざした診療スタイルや、職員の方々の親切な対応、そして臨床研究や研修会など自分のやりたいことが実現できる環境があったからです。ここでは臨床心理士として、患者さまのカウンセリングや各種心理検査を中心に担当。不安や葛藤を伺い、問題を整理し、

その方らしく生きるために何が必要なのかを患者さまと一緒に考えています。他分野の専門職とのチーム連携や、最近では認知症の検査にも注力。患者さまに信頼され、寄り添っていけるように、常に生涯学習と反省的実践に励み、納得できるまで考え続ける姿勢を持ち続けたいです。



一人ひとりに適した対応のため、詳細を記録

受験生へのメッセージ

心理職は患者さまと同時に、自分と向き合う機会も非常に多い職業です。まずは自分の性格や考え方などを見つめ直すことから始めてみてはいかがでしょうか。

また、大学では自分の力の及ばない難問に直面することも多いと思いますが、非力さと向き合いつつも考えることをやめない姿勢が、成長につながっていきます。

【私の学生生活】



安心感の秘訣は、優れた専門性と
ちょっとした気づき



汐ヶ崎病院 診療案内



	月	火	水	木	金
精神科 心療内科	高沢院長	武井	高沢	三上	高沢院長
内科	神崎 (診療応需)	神崎 (診療応需)	佐藤 (診療応需)	神崎 (診療応需)	神崎 (診療応需)
神経内科(午後) 第1・3・5週				神崎 (診療応需)	
歯科			宮永		
デイケア 外来OT 訪問看護	デイケア(ショートケア)・外来OT・訪問看護は、月曜～金曜まで実施しております。ご希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。				



- 診療時間 午前9:30～12:00(受付8:00～11:30)
午後1:00～4:00(初診・予約のみ診療)
- 休診日 土・日曜日/祝祭日/年末年始休(12/30～1/3)
盆休(8/13～8/15)/開院記念日(3/1)
- 初診の方は事前の予約が必要となります。
平日の午前9:00～11:30、午後1:00～4:30にお電話下さい。
なお、他院からの紹介状がある方は必ずお持ち下さい。

表紙・解説



表紙写真：オミナエシ

オミナエシ科の多年草。
高さ約1m。日本全土の山野に自生し、
葉は羽状複葉。夏、秋に黄色の小花を
多数傘状につける。
秋の七草の一つ。

撮影場所：青森県弘前市高杉

写真条件：EOS1D, EF100mm F2.8L MACRO IS USM
F8, 1/125sec. ISO200

院内花壇

急に寒くなり、
カラカラと
枯葉が転がる
音が聞こえ
始めました。



編集後記

中秋の名月(十五夜)、今年は9月24日でしたが、皆さんお月見はされましたか？
私の住む地域には、お供え物を子供たちが盗む『お月見どろぼう』の風習があります。
昔はこっそりお団子などを盗んでいたものが、最近ではお供え物と一緒に「どろぼうさんへ」とお菓子を置く家庭があったり、「お月見どろぼうで～す」とピンポンする子供たちがいたり、だいぶ変化したように感じます。
なんだか、日本版のハロウィンみたいですね。

さざなみ委員：清水 由美子



秋らしく、
院内にもキノコ
が生えていたり
します。
見つけても
触ったり
しないで
くださいね。